

第4回

JAPAN LEGAL
TECHNOLOGY
CONFERENCE

— リーガルテック展 2016 —

毎年多くの方に参加を賜り、ご好評を頂戴しておりますリーガルテック展は今回で4回目を迎え、今年は昨年と同じ会場となるザ・リッツ・カールトン東京のグランドボールルームにて開催を致します。

国内外の弁護士や企業の法務部門・知財部門等の方々を対象に、今後、日本が国際訴訟、反トラスト、反贈賄等のグローバルな問題にいかに対応すべきかということを中心に据えて、各分野の専門家に講演頂きます。

さらに、近年、AI(人工知能)が注目され、幅広い分野への活用が期待されていますが、リーガルの分野への活用が今後どのように進んでいくのかということも専門家から講演頂きます。

リーガル分野で活用される最新のリーガル・テクノロジーについても紹介をさせていただきます。

新たな出会いと発見をもたらす場所にぜひお越し頂ければ幸いです。

※日英・英日同時通訳

PROGRAM	
09:35-10:30	デジタル証拠の法務的現在と将来
10:20-11:05	リーガルテクノロジーを使った 国際的な専門家への対応策
11:05-11:50	Using Next-Generation Technology Assisted Review (TAAR 2.0) to Reduce Discovery Costs
11:50-12:00	午 休
13:05-13:45	マイナンバー対応の急の 安全管理システムの構築プロセス
13:45-14:30	欧米の最新時代の監査報酬と その具体的な法務的

2016年

10/21 (金)

9:30~18:30 (受付開始 9:00)

18:40~ プレミアムワイン会

会 場

ザ・リッツ・カールトン 東京

東京都港区赤坂9-7-1
東京ミッドタウン(グランドボールルーム)六本木駅 都営大江戸線: 8番出口より地下通路直結
東京メトロ日比谷線: 4a出口側から地下通路を経由し、
8番出口より地下通路直結

主 催

AOSリーガルテック株式会社
レクシスネクシス・ジャパン株式会社

後 援

合同会社日本カタリスト
Nuix Pty. Ltd.
デジタルガーディアン株式会社

対 象 者

弁護士、民間企業の経営層、
法務・知財・情報システム・監査部門の方

参 加 費

※事前登録制

1万円
10月14日までに申し込みに頂いた方、
もしくはご招待状をお持ちの方は
無料でご入場いただけます。

定 員

400名

お 申 込

<http://www.lexisnexis.co.jp/seminar>

レクシスセミナー

検索

お 問 合 せ 先

TEL : 03-5561-3654

E-mail : seminar@lexisnexis.co.jp

レクシスネクシス・ジャパン株式会社セミナー担当



<開会の辞>

1 9:35~10:20**What the hack happened?
From the Panama Papers to your law firm.**

Nuix Pty. Ltd. Senior Solutions Manager

David Graham 氏

英国法律事務所及び英国の訴訟支援ベンダーでの勤務を経てNuixに入社。NuixではSolution Consultantとして政府系調査機関、コンサルティングファーム、民間企業、法律事務所に対して長らくアドバイスしてきた。Nuix社における日本担当責任者。

2 10:20~11:20**クロスボーダー・アンチトラスト業務における
Artificial Intelligence活用の可能性**

ペーカー&マッケンジー法律事務所(外国法共同事業)パートナー

井上 朗 氏

10年以上に亘り、クロスボーダー性の高い独占禁止法および競争法案件に一貫して対応してきたアンチトラスト案件の専門弁護士。Chambers Asiaにおいて独占禁止法分野の「Leading Individual」に選出されている。

3 11:20~12:05**米国におけるリーガル・テクノロジー「TAR」
活用の現状と将来**

Catalyst Repository Systems, Inc. CEO

John Tredennick 氏

カタリスト社創業者兼CEO。大手法律事務所での訴訟弁護士として活躍。「City Tech Magazine」誌により、世界の「Top 100 Legal Technology Leaders」の一人に選出。日米大手法律事務所や企業を多数顧客に抱え法務案件の管理を行う。

<昼休み>

4 13:20~14:20**米国FCPA~最近の執行動向とそれを受けての
コンプライアンス対策~**シャーマンアンドスターリング外国法事務弁護士事務所
カウンセル弁護士**望月 聡朗** 氏

米国腐敗行為防止法、米国独禁法(企業結合審査を含む)、および米国証券法案件において多くの本邦企業を代理した実績を有する。弁護士事務所での経験に加えて、投資銀行の法務部に6年間勤務した。

5 14:20~15:20**Navigating Global Anti-Trust Investigations**

DLA Piper パートナー弁護士

Lisa Tenorio-Kutzkey 氏

アンチトラスト対応、FCPAや複雑な内部調査へのサポートを含む、ホワイトカラー犯罪に関する業務を専門としている。DLA Piperでは国際カルテル対応業務のリーダーを務めており、米国司法省アンチトラスト部門の訴訟弁護士やカリフォルニア北部地区のアメリカ連邦地裁のSpecial Assistant等も歴任している。

<休 憩>

6 15:40~16:30**人工知能を用いた知財価値評価と知財活用事例**

特許事務所 白坂パテントパートナーズ 所長・弁理士

白坂 一 氏

弁理士、国家試験 知的財産管理技能検定技能検定委員。防衛大学校卒、横浜国立大学院修了。富士フィルム株式会社に勤務後、特許事務所白坂パテントパートナーズを開業。人工知能による知的財産評価システムを提供。

7 16:30~17:20**リーガルテックとAIチャットボット**

AOSリーガルテック株式会社 代表取締役社長

佐々木 隆仁 氏

1989年早稲田大学理工学部卒業後、大手コンピューターメーカーに入社し、OSの開発に従事した後、1995年に独立。AOSテクノロジーズ社を立ち上げ、リーガル・テクノロジーを中心とした事業を推進。

<休 憩>

8 17:30~18:30**Turbulent Exponentials: opportunities and
risks on the path to the next economy**

未来学者

Paul Saffo 氏

未来に起こりうることを予測し、大規模で長期変化のダイナミクスをどのように考え適応していくべきかについて、企業や政府機関などクライアントに対する支援を30年行っている未来学者。シリコンバレーに拠点を置いており、スタンフォード大学やシンギュラリティ大学にて教鞭をとる。

プレミアムワイン会

18:40~

ワインスペシャリスト **渡辺 順子** さん今年もクリスティーズでアジア人初のワインスペシャリストとして活躍された渡辺順子さんをお招きし、お越し下さった方の中から抽選で何名様かにプレミアムワインをご堪能頂く機会もご用意しております。
お忙しい最中とは存じますが、自由参加(無料)でございますのでワインを楽しみながらご懇談頂けますと幸いです。